

とくしま漁業アカデミー 令和8年度 研修生の募集について



1. 募集人数

コース	募集人数
一般コース	7名程度
専攻コース	

●専攻コースについて

応募資格を満たす者のうち、卒業後の進路が固まっており、就業する漁業種類に応じた技術、資格の習得を目的とする者に限る。一般コースの研修から必要な科目を選択し受講。

2. 研修概要

[1] 研修期間

原則1年間(令和8年4月～令和9年3月まで)

[2] 研修内容

①座学(30日)	漁業概論、漁業法規、漁業経営、資源増殖、流通・販売、安全操業、漁村生活など
②現場実習(160日)	海上実習、ロープワーク、六次産業化、機関メンテナンス、漁具作成・補修など
③資格取得(10日)	一級小型船舶操縦士 第二級海上特殊無線技士など

[3] 研修場所

- 漁業生産現場等
- 徳島県水産会館
- 徳島県水産研究課 美波庁舎・鳴門庁舎

3. 募集期間

令和7年8月1日～令和8年2月27日まで

※応募状況に合わせて随時選考審査を実施し、合格者が定員に達した場合は以降の募集を終了する場合があります。

4. 応募資格

以下の全ての条件を満たす者

- ①令和8年4月1日現在で満50歳未満の者
- ②徳島県内の市町村に住民登録を行っている者
又は確実に行う者
- ③研修修了後に徳島県内で漁業に就業する者

5. 選考方法

「書面審査」と「面接審査」の結果等を総合的に判断する選考審査を随時実施します。

6. 応募手続

[1] 応募に必要な書類

- ①受験申請書 ②志望理由書 ③履歴書(JIS規格に準じたもの)

[2] 「受験申請書・志望理由書」の入手方法

次のいずれかの方法で入手できます。

- ①「公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金」のホームページの「お知らせ」
(<https://www.tokusuishinkoukikin.or.jp/>)
又は、徳島県ホームページからのダウンロード
(「とくしま漁業アカデミー」で検索)



- ② 公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金又は徳島県農林水産部水産振興課(振興流通担当)にお越しいたご、入手してください。

- ③ 公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金に郵便で請求(郵便で請求するときは、封筒に「受験申請書・志望理由書請求」と朱書きし、あて先を記入した返信用封筒(110円切手を貼ったもの)を必ず同封して、請求してください。

[3] 「受験申請書・志望理由書・履歴書」の提出方法

郵送又は持参により、公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金に申し込んでください。郵送の場合は、封筒の上に「受験申請書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留郵便」により提出(募集最終日の消印まで有効)してください。

持参の場合は、月曜日から金曜日(国民の祝日・休日を除く)の午前9時から午後5時までに提出してください。

とくしま漁業アカデミーの研修状況などをお伝えしています。
[公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金ホームページ](#)



ブログ



Facebook



YouTube

■ お問い合わせ ■

とくしま漁業アカデミー推進課 (公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金 内)

〒770-0873 徳島県徳島市東沖洲2丁目13番地(徳島県水産会館2階) TEL.088-636-0526 FAX.088-636-0527

とくしま 漁業アカデミー 令和8年度 研修生募集

入学金・
研修費用
無料

※個人の所有物となるもの等は除く

徳島で漁師になろう!

漁師 とくしま漁業アカデミーで を目指してみませんか!

海が好き!



魚が好き!



漁業が
したい!
と
思っているか

とくしま漁業アカデミー 令和8年度 研修生の募集

徳島県は、自然条件の異なる播磨灘、紀伊水道、太平洋の3つの海や吉野川、那賀川をはじめとする河川など豊かな自然に恵まれています。徳島の海では、鳴門鯛、鳴門わかめ、はも、ちりめん、アワビなどの水産物が水揚げされ、京阪神、首都圏などに出荷されています。この新鮮な水産物を食卓に提供する重要な役割を担っているのが、徳島の海で働く漁師さんです。



徳島の漁業や先輩の声はこちらで順次掲載!
<https://www.tokushishinkoukikin.or.jp/>
公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金ホームページ

POINT 01 多彩な講座・実習

漁業経営、流通・販売、安全操業など多彩な講座や海上実習、ロープワーク、六次産業化など、現場で役立つ実習を行います。

とくしま漁業アカデミー
5つの特長

入学金・研修費用 **無料**
※個人の所有物となるもの等は除く

POINT 02 オーダーメイド型実習

徳島の様々な漁業を体験し、目指す就業スタイル(独立型・雇用型など)が決定できる『進路選択オリエンテーション』をはじめとする『オーダーメイド型』の実習を行います。
●就業スタイル(一例) わかめ養殖、刺網、船びき網、小型定置網、延縄、海士 など

POINT 03 漁村滞在プラン

漁村の移住交流施設や、漁業者宅でのホームステイを通じ、漁業者の暮らしを実際に体験する『漁村滞在プラン』を準備。ベテラン漁師や先輩漁師の仕事の間近で見て学んだり、住民と触れ合うことで、徳島の魅力や地域の良さを発見できます。

POINT 04 強力なサポート体制

自治体をはじめとし、関係機関と連携し、移住等の各種支援制度の紹介を行うなど、研修開始から漁業就業まで研修生を強力にサポート。漁業に必須の資格取得もサポートします。※一級小型船舶操縦士、第二級海上特殊無線技士等

POINT 05 研修修了後のフォローアップ

アカデミー修了後は、漁業経験に応じた研修制度『漁業人材育成プログラム』を受講し、さらなるレベルアップを目指せます。また、国の長期研修支援制度(最長3年)を活用し、働きながらスキルアップを図ることもできます。

4月に入学	4月～9月	
現場実習 《進路選択オリエンテーション》 目指す漁業種類、住みたい漁業地区を決定するため、県内数力所の漁村に滞在し、各種の漁業を実際に体験します。必要な技術を身につけるとともに、その漁村の雰囲気を感じます。	資格取得 漁業に必要な資格を取得します。 ●一級小型船舶操縦士 ●第二級海上特殊無線技士 ●食品衛生責任者養成講習 ●フォークリフト運転技能講習など	座学 漁業に必要な幅広い範囲の知識を習得します。 ●漁業経営 ●流通・販売 ●安全操業など

とくしま漁業アカデミー卒業生が活躍している漁協

卒業生の進路(漁業種類)

- わかめ養殖
- 刺網
- 船びき網
- 小型定置網
- 延縄
- 海士 など

10月～3月 **3月に卒業**

インターンシップ

《進路選択オリエンテーション》で選んだ漁業種類、漁業地区において、現役の漁師を指導者として、実際に漁業を行います。

卒業後(1～3年程度)

《進路選択オリエンテーション》で選んだ漁業種類、漁業地区において、現役の漁師を指導者として、実際に漁業を行います。

先輩の声



紙元 宏之さん
第8期生(入学時48歳)
椿泊漁協 徳島市出身

高校卒業後は地元の民間企業で働きながら自家用船で釣りをしていましたが、本格的に漁業にチャレンジしてみたいという思いが次第に強くなり、とくしま漁業アカデミーへの入学を決めました。研修で県内各地の漁業を経験する中、椿泊の漁業や地域の暖かさに惹かれ、現在は実習でお世話になった親方の下で修業中です。早く一人前の漁師になり、徳島の漁業や水産物を県内外にアピールできるよう、日々修業に励んでいます。

先輩の声



藤井 翔太さん
第8期生(入学時27歳)
堂浦漁協 鳴門市出身

3歳の頃から漁師である父の背中を見ており、「いつか自分もこんな漁師になりたい」と思い、反対する父を説得。数年務めた民間企業を辞め、漁師の道に進むと決心し、とくしま漁業アカデミーへ入学しました。アカデミーでは、自分と同じく漁師を目指す同期と、漁業に関する知識や各浜での研修、先輩漁師と交流できたことは、一人前の漁師となる上で、かけがえのない経験だったと思います。アカデミーで得た経験を基に、徳島の漁業を盛り上げていけるよう、頑張っています。